

早稲田大學東洋哲學會大會の御案内

拜啓 新緑の候、皆さまにおかれましては益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、早稲田大學東洋哲學會第四十回大會を、左記の通り開催致しますので、御案内申し上げます。

敬具

令和五年 五月一日

早稲田大學東洋哲學會

會員各位

記

早稲田大學東洋哲學會 第四十回大會

〈日時〉 六月十日（土曜日）午後一時より

〈会場〉 早稲田大學戸山キャンパス 三十三號館 三階 第一會議室

へプログラム

○ 研究發表（午後一時より）

一、『寶性論』における謗法について―第五章第二十偈の變容から見て―

早稲田大學大學院博士後期課程過程

蔣 天任

一、平安後期における謗法者の往生をめぐる議論―『淨土嚴飾抄』と『決定往生集』を中心に―

東京大學大學院博士後期課程過程

松尾 善匠

一、十八世紀日本の「正名」―朱子學者を中心に―

明治大學専任准教授

清水 則夫

一、『玄義覺要鈔』所收の論義について

大正大學非常勤講師

松本 知己

一、六朝道教における火鍊

明星大學助教

廣瀬 直記

○ 講 演（午後四時より） ※東洋哲学コース共催

一、普渡と鍊度

筑波大學名譽教授

松本 浩一

○ 總 會（午後五時三十分より）

○ 懇親會（午後六時より）

會 場 戸山カフェテリア（戸山キャンパス内）

會 費 四〇〇〇圓（學生 三〇〇〇圓）

【追 記】

※ 大會當日の御連絡は、早稲田大學東洋哲学研究室（waseda_totetsu@gmail.com）までお願い致します。